

事業箇所総合評価シート

【担当課:道路建設課】

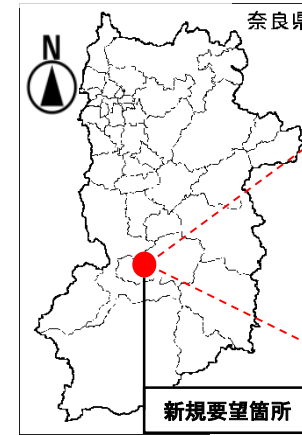
事業名	防災・安全交付金事業(道路改良)	路線名等	主要地方道 高野天川線
箇所名	吉野郡天川村庵住		

事業の概要	目的	高野天川線は、天川村内を東西に横断し、国道309号と国道168号をつなぐ地域の重要な生活道路であるため、国道168号の迂回路機能と地域の円滑な交通を確保を図る。			
	事業内容	延長 :L=0.34 km 計画諸元:幅員W=5.0m 事業内容:現道拡幅及び待避所設置			
	着手年度	平成26年度	完成予定年度	平成29年度	全体事業費

定性的評価	事業の必要性	<p>【必要性】</p> <p>① 1.5車線の道路整備区間(天川村塩谷～栃尾までの13km)のうち、車道幅員がW=3.5m程度と狭隘で、最も車の離合が厳しい当該区間の安全性を確保するため、整備が必要。</p> <p>② 国道168号から天川村役場への円滑なアクセスを確保するため、整備が必要。</p> <p>③ バス路線(奈良交通、天川村営)の走行の安全性を確保するため、整備が必要。 (奈良交通 6本/日、天川村営 8本/日の計14本/日)</p> <p>【緊急性】</p> <p>① 災害等の発生により、国道168号が通行止めになった場合の迂回路を確保するため、早急な整備が必要。</p>
	上位計画等	
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	<p>① 国道168号で地すべり等が発生した場合の迂回路機能の確保</p> <p>② 地域交通の安全性の確保</p> <p>③ 観光客増加による観光振興(天川村への年間観光客数 H24実績 約63万人)</p>
	コスト削減への取組み	コンクリート構造物のプレキャスト化 ▲18百万円
	地元情勢等	<p>・高野天川線整備促進協議会(会長:天川村長)が高野天川線の早期整備を要望(H24.11, H25.2, H25.4)</p> <p>・天川村長による早期整備の要望(H23.10, H25.3)</p>
他計画他事業との関連	<p>・「吉野大峯・高野観光圏整備計画(H23.2)」 (吉野町・天川村・五條市・野迫川村・和歌山県高野町)</p>	

評価結果	左の理由
採択	国道168号被災時の迂回路機能確保、地域交通の安全性の確保及び観光振興の観点から重要な事業であるため、採択とする。

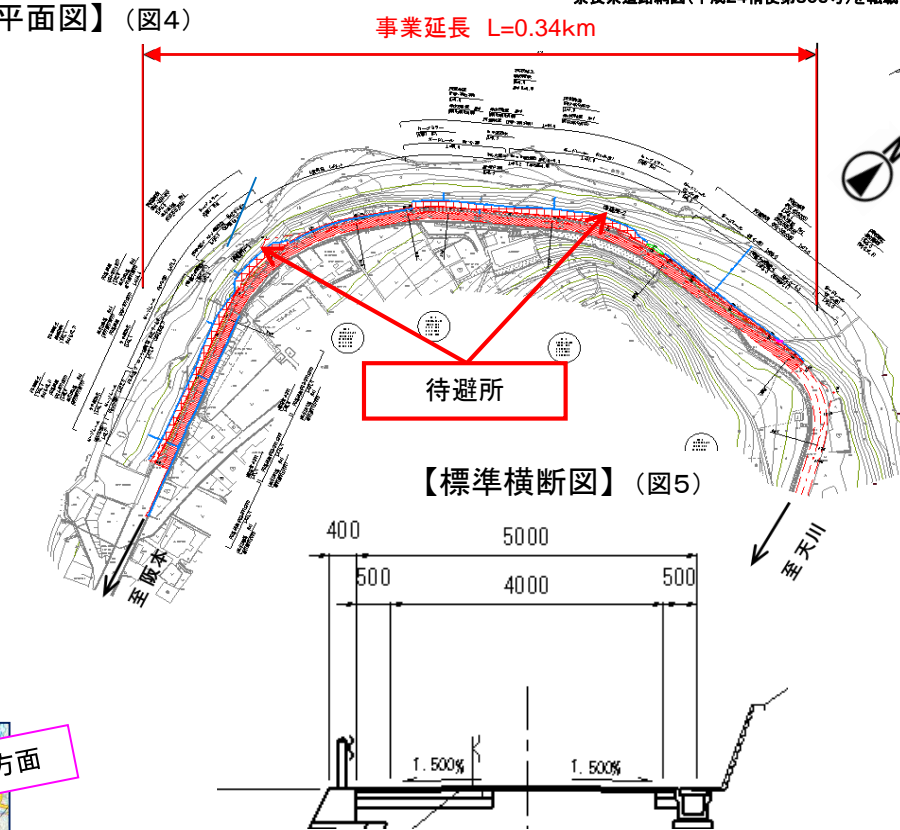
【位置図】(図1)



【幅員狭小箇所の状況】(図2)



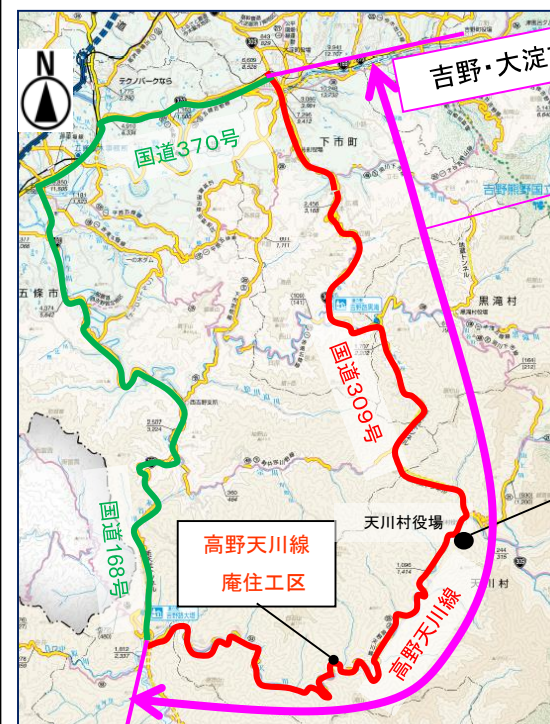
【平面図】(図4)



【すれ違い困難箇所の状況】(図3)



【国道168号の迂回路】(図6)



国道168号の迂回路機能

国道168号から天川村役場への唯一のアクセス道路

【周辺の観光地】(図7)



出典:『すずかけの道 伝説の宝ものマップ』